

あんちたいは

平成 15 年 9 月 9 日 小学校給食室



にんにくのいい香りが、食欲を刺激
しますね。今日はジャーマンポテト。

ジャーマンポテトの「ジャーマン」と
いうのは「ドイツ風」という意味。ドイツではじゃがいもの
ことを「野菜の王様」と言っているそうですよ。日本の何倍

もじゃがいもを食べる国ならではの料理ですね。
学校の畑でよく作られる男爵というジャガ芋

の名前。よく考えると不思議な名前ですね。

川田龍吉男爵は明治11年イギリスに留学中、
美しい女性、ジェニーエディーと恋をしました。

ふたりでいつも食べた「いも」・・・そう、
じゃがいもはイギリスの大切な恋の思い出だったのです。
その、よいジャガ芋の種を持ち帰って植え、広めたため、
このじゃがいもは「男爵ブランド」として広まったのです。

たくさんじゃがいもを使うと大変なのがじゃがいもの「
芽とり」。約40kg・200個近いジャガイモの芽を、ひとつ
ひとつ包丁を上手に使って取ってく
れましたよ。感謝していただけると
いいですね。みなさんは、きちんと
“あいさつ”できていますか？



川田男爵

ねじりパン ぎゅうにゅう

ジャーマンポテト

チリビーンズ

山辺のデラウェア